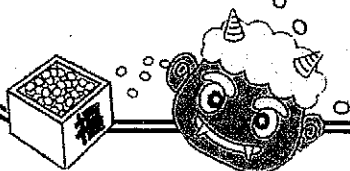


2026年2月号
Vol.246

arch-tsushin

あーち通信



☆☆☆ お誕生月に手形をとろう! ☆☆☆

お子さんの成長の記念に、かわいい手形を残しませんか？
手形用のスタンプインクと手作りの台紙をご用意しました。
お子さんのお誕生月に、あーち受付でお申し出ください。

※プレゼントの台紙はお1人1枚です。複数必要な方は、
色紙などをご持参下さい。

※インクはお好きな色を選べます。(使用後はせっけんで
落とせます。)



えんじえ3君 II by Ben

けんや すまけど...



あーちはよく遊びに
行くところ



いー
きー
きー



かして、
おどろかすやー!



次に遊びにいくと
また一緒に遊ぶ



Message
from U.S.A.~

2月はバレンタインデーの月ですね。この
時期、花束を手にした男性、特に高齢の男性
を見かけると、“Ahhh, so sweet!”と思っ
て見てしまいます。ここでの sweet は、「優
しい」「微笑ましい」「あたたかい」といった、

甘さを含んだ気持ちを表す言葉です。英語の sweet は、状況によっ
てさまざまな「やさしさ」を表現できます。かわいらしい雰囲気の人
には “You look so sweet.” 動物を見て “So sweet!” と言えば
「かわいい」。親切にしてくれた人に “You’re so sweet.” と言え
ば、「優しいですね。ありがとう。」という温かい感謝になります。た
だ、この表現は親しい間柄で使うことが多く、ビジネスでは使えませ
ん。

Sweet は、言っても言われても心地良く、「甘い優しさ」で人の気
持手を包みこむ言葉です。2月はまだまだ寒い頃、自分にも周りの人
にも、少しだけ sweet を多めに、ほっこりしてはいかがですか？

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」
〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール 3 階
TEL&FAX 078-805-6090
HP <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>
開館日 火～土曜日(月曜、日・祝除く)

神戸大学大学院人間発達環境学研究所
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970
FAX 078-803-7971

2月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	日	休 館	休 館
2	月		
3	火	あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~16:00	
4	水	月イチwith 10:30~12:00	
5	木		健康あーち(相談) 午前中
6	金	よる・あーち 17:00~19:20	
7	土	プラレール広場 10:30~16:00	あーちクローゼット 13:30~16:00 ※情報コーナー
8	日	休 館	休 館
9	月		
10	火		
11	水	休 館	休 館
12	木		
13	金	よる・あーち 17:00~19:20	ベビーマッサージ 11:00~12:00
14	土	おはなしの国 11:00~11:30	あらかると音楽遊び 14:30~15:00
15	日	休 館	休 館
16	月		
17	火	あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~16:00	
18	水		
19	木		
20	金	よる・あーち 17:00~19:20	リフレッシュYOGA 10:45~11:45
21	土	プラレール広場 10:30~16:00 ギフトド寺子屋KOBÉ 13:00~16:00 ※ゆーす	
22	日	休 館	休 館
23	月		
24	火		ふらっとリトミック 11:00~11:30
25	水		
26	木		ベビーマッサージ 11:00~12:00
27	金	よる・あーち 17:00~19:20	
28	土	おもちゃ病院 13:00~15:30	

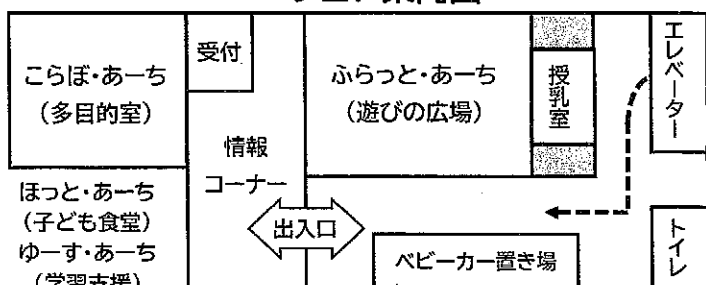
- ・プログラムは自由に参加・見学ができます。年齢制限はありません。また、都合により変更することがあります。
- ・ふらっと・あーちでプログラムが行なわれている間、プログラムに参加されない方もふらっとを利用できますが、遊べるスペースは狭くなります。どうぞご了承ください。

※ベビーマッサージに参加される方は、お子さんに合ったベビーオイルと、バスタオルを1枚お持ちください。

また、初めてあーちを利用される方は受付に10分ほどかかりますので、開始時刻より早めにご来館ください。

※リフレッシュYOGAに参加される方は、ヨガマットやバスタオルなどの敷物を1枚お持ちください。

<フロア案内図>



ふらっと相談員

～お気軽にお声がけください～

助産師：水曜(午前)・木曜(午前)・土曜
保健師・保育士：不定期

お電話でも相談できます



<プログラムのご案内>

- ★あーちクローゼット・・・着なくなったこども服を持参ください。他の服と交換できます。(持ち込みのみ可)
- ★あーち人形劇団「むー」・・・自分の好きなこと、できることを持ち寄って、一緒に人形劇遊びをしませんか？
- ★あらかると音楽あそび・・・手作り紙芝居や大型絵本に、おもしろい音や音楽を合わせた楽しい音楽遊びです。
- ★おはなしの国・・・ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
- ★おもちゃ病院・・・ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません。)

※おもちゃ病院の情報は Facebook 神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。

- ★ギフトド寺子屋 KOBE・・・ギフトドのこどものための居場所です。保護者同士の情報交換もできます。
- ★健康あーち(相談)・・・大学教員(公認心理師)が「ふらっと」でみなさんと交流します。日頃のモヤモヤする気持ちや健康にまつわることなど、ゆっくりお話ししましょう。
- ★月イチwith・・・参加者それぞれの悩みや困りごとについて語り合い、お互いに元気を分かち合いましょう。
- ★ふらっと リトミック・・・リズムを感じて自由に体を動かしましょう！赤ちゃんは抱っこでも参加できます。
- ★プラレール広場・・・広いマットの上で自由に電車遊びができます。(係員は不在です。)
- ★ベビーマッサージ・・・赤ちゃんをやさしくマッサージしながら、親子でふれあいの時間を楽しみましょう。
- ★よる・あーち・・・「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラム。いろいろな年齢の参加者が交流し、学びあっています。
- ★リフレッシュYOGA・・・肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心にした、自宅でも簡単にできるYOGAです。



絵本の世界へようこそ

「おにぎりくんがね・・・」

作・絵:とよた かずひこ
童心社 2008年9月発行



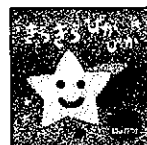
おにぎりくんがね・・・おにぎりをにぎっています。
にぎにぎ ぎゅぎゅつとにぎっているのは、なんと、
じぶん！おおきな口を「あ～ん」と開けて“具”を飲み
込む(?)と、よいしょ よいしょ、じぶんでのりになるま
ります。

シンプルな線で描かれたおにぎりくんの表情がかわ
いらしく、頑張る様子がユーモラスです。

この「おにぎりくんがね・・・」は、「おいしい ともだち」
シリーズの1つで、他に納豆やとうふ、さつまいもなど
子どもにはなじみ深い食べ物のお話があります。どの
お話にも「しんばいごむよう！」という決め台詞が出
てくるのですが、さて、どんなことが起こるのかは、読
んでからのお楽しみです。

「きらきらぴかぴか」

監修:東北大学教授 脳科学者 瀧 靖之
絵:あかいし ゆみ
朝日新聞出版 2022年10月発行



赤ちゃんの視覚は未発達なため、白×黒などのコン
トラストが強いものやはっきりとした色、きらきらし
たものによく反応するそうです。この絵本は、そんな
研究をもとに創られました。どのページもホログラム
できらきらと輝き、これもまた赤ちゃんが興味を示す
という「目」が、動物たちはもちろん星や花にもくつき
りと描かれています。

私は、初めてこの絵本を開いた時、正直に言う
と「ちょっと、眩しすぎない？」と思いましたが、きっと
赤ちゃんの目には、全く別の光景が広がっているの
でしょう。赤ちゃんの反応を見ながらページをめくつ
てみてください。

(あーちスタッフ 山名)

<第6回 つれづれなるままに>

今回も母が多忙につき僕がエッセイを書くことになったが、題材を5時間以上考えてもしっくりくるものが見つからない。いくつか書きたいネタは浮かぶものの、自分が特定されそうな内容ばかりで躊躇してしまう。

それなら自分の気持ちを書けばいいかと方向をかえてみたものの、今、僕の頭の中は受験への不安と多忙な学校生活に疲弊した感情が交錯した状態で文章にすると複雑でしかも面白味にかけける。加えて、インターネットという文明の利器にあぐらをかいている僕には文章を書くという行為そのものが億劫になってきている。

エッセイを書かないかと依頼を受けた当初は、純粋に嬉しかった。だが、今、産みの苦しみを味わっている。今の状況を予測できず二つ返事で引き受けた過去の自分が少々悔やまれる。僕には、深く考えずに物事を引き受けてしまう癖がある。かなり前の話だが学校でスピーチを引き受け、後になるにつれ、やる気が右肩下がりになり、ただ苦痛だった当時の記憶が朧げに蘇ってきた。今はあの時スピーチしてよかったとは思うのだが……。ここまで書いて文字数を数えてみたら、すでに四百文字を超えていた。怠惰の成れの果てとも言える情性の文章にもかかわらず、これだけ書けるのかと思うと、我ながら感心する。

たった今、書いている最中も頭の中では「早くラン

ニングに行きたい」という気持ちと、「期限に間に合わせなければ」という義務感がせめぎ合っている。普段は課題を遅れて提出することはほとんどなく、むしろ数日前には終わらせるタイプなので迫る締め切りにますます焦る。

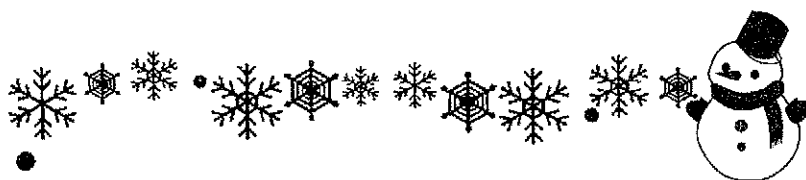
長年お世話になってきたあーちにだから、しっかりと文章を書きたいという思いがあり、その気持ちがかえって筆を止めているのは間違いない。エッセイを書くという行為は、すなわち自分の過去や姿をオープンにすることだとも言える。しかし、幼少期の記憶が経験や課題のプレッシャー、知識に上書きされ、学校という社会に属してしまった今の僕にはそれはなかなか難しい作業だ。

普段はこのようなエッセイを書くことはないが、最近『徒然草』を読んで、エッセイとは自分の思いを気負わずに書いてよいものなのだと感じた。そこで今回は、あえてこうした文章を書いてみた。

ただ、さすがに同じような内容を何度も書くわけにはいかないの、次回はもう少し計画的にトピックを決めて取り組みたいと思う。最後まで読んでくれた皆さんありがとうございます！

TERU

(現代の高校生男子の「ころにうつりゆくよなしごと、、、」ですね。TERUの母)



<あーち利用のご案内>

利用時間 火～土 10:30～16:00 (ランチタイム 12:00～12:45)

※ランチタイムの間は、おもちゃで遊ぶことはできません。

金曜日のみ 17:00～19:20 よる・あーち(居場所づくり・学習支援・子ども食堂)

注意事項 オムツやゴミは各自でお持ち帰りください。灘区民ホール内では捨てられません。託児は行っていません。安全のため、お子さんの見守りをお願いします。未就学のお子さんが遊ぶときには、保護者の付き添いが必要です。

